

合計 五十点	10点	3			
	(二)	(一)	(七)		
	八点	二点	四点		
	<p>私たちは、毎日、食事をしたり、お風呂に入ったり、トイレを使ったりするときなど、生活のいたるところで水を使っています。これらことから、人間が水をまったく使わず、また、水をまったく汚さずに快適な生活をすることは不可能だと思います。</p> <p>しかし、私たちが、水は限られた貴重な資源だということを認識し、水を汚す大きな原因の一つである生活排水をできるだけいにして流すことで、水の汚れを少なくすることが可能だと考えます。例えば、食器を洗う前に油污れなどをふき取ったり、水切り袋を活用して野菜の切りくずなどを流さないようにしたりすることが考えられます。また、シャンプーやリンス、洗剤の適量を守ること、も考えられます。このように、私たち一人ひとりの水を汚さないことを意識した生活が、きれいな水を守ることに繋がると考えます。たとえ小さなことでも、みんなで実行すれば、大きな効果が期待できると思います。</p> <p>(三百九十七字)</p>	資料A ② 資料B ⑤ 資料C ①	<p>自然の力は征服できないということを認識し、自然というものをよく観察して、それにうまく順応していく方法を探したから。</p>		
400	300	200	100	<p>(全部正解の場合のみ二点)</p> <p>* 自分の考えや意見をまとめ、的確に伝わるように適切に書き表す力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考える「私たちの生活と水との関係」にふれて書き表しているか。 ・ 自分が「きれいな水を守るためにできること」を具体的に書き表しているか。 ・ 「きれいな水を守るためにできること」について、自分の考えや意見を明確に書き表しているか。 ・ 自分の考えや意見が相手に的確に伝わるように、論理的に書き表しているか。 <p>* 出題の趣旨に合っていればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点、二十字を超える場合は二点を減ずる。</p> <p>* 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。</p> <p>* 部分点可。</p>	<p>* 文章に表れているものの見方や考え方を理解し、目的や必要に応じてまとめる力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 私たちの祖先が生きていくための知恵の原点としたことを的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使って、理由を的確にまとめているか。 <p>* 同様の趣旨であればよい。</p> <p>* 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。</p> <p>* 部分点可。</p>